

地域人

vol. 38



「弥栄の女性は輝いています!!」

JAしまねいわみ中央女性部長 徳田 マスエ
民生委員・児童委員
(とくだ・ますえ)

今回の「地域人」は、JAしまねいわみ中央女性部長、弥栄地区の民生委員・児童委員として活躍しておられる徳田 マスエさんをご紹介します。

JA女性部は弥栄女性会の組織の中で活動をしていましたが、平成19年4月からJA女性部弥栄として会を立ち上げ活動することになりました。私は平成19年3月に浜田市の職員を退職し、これからは野菜作りなどを学びたいとJA女性部立ち上げの説明会に参加し、現在のJAしまねいわみ中央女性部弥栄の部長となり、以来現職として活動をしています。「人に愛、地域に愛、自然に愛」を理念として、部員の心豊かな生活作りを目指し、人と人の絆作り運動を展開しています。JAいわみ中央女性部は6支部あり、全体で約500人の部員が在籍しています。多いときで約1000人の部員が在籍していましたが、人口減少もあり徐々に減ってきています。現在は農業の方でなくても部員として参加できるようになりましたので、是非参加していただけたらと思います。活動拠点は旧JA杵束事業所があった、ふれあいルーム「よっちゃんさい」です。「よっちゃんさい」は方言で「お立ち寄り下さい」という意味です。皆さんに気兼ねなく寄っていただき、話をしたいという思いから名付けています。ここで特産品の開発も行い、とても好評いただいている沢庵漬けを完成させることが出来ました。「石見のかあちゃん漬け」と名付けられた沢庵は、これから年末にかけて作業が始まりますので、道の駅や産直市場で見かけたら手にとっていただけたら幸いです。

12年間という長い時間を、女性部長としてやってこれたのは、ひとえと一緒に手伝っていただいている皆さんのおかげです。私に出来ることがあればと思い引き受けた役ですが、「出来ることを出来る人が出来るときに出来るだけ」で活動してきました。行事に参加して下さった部員の皆さんの笑顔を見るとやりがいを感じ、より一層人と人の繋がりを大切にしていかななくてはと考えています。また、家族の協力も大きな力となっています。70歳までのつもりが、元気なこともあり、目標を超えて活動できています。趣味は習字です。半

紙に集中して筆を入れ終えた時は、とても心が安まる時間となります。グランドゴルフやペタンクにも参加し、農業に従事する時間以外でも体を動かしています。女性部長としてどこまで出来るかわかりませんが、次の方へスムーズにバトンタッチできるように準備も進めています。

10月2日に、島根県庁知事室でがん対策募金感謝状贈呈式があり、部員の皆さんの代表として、JAしまねいわみ中央地区本部の佐々木本部長と一緒に出席させていただきました。係の方から知事室で感謝状を受け取る際の並び方の説明がありましたが、緊張してしまい本来の並びと異なった場所にいたのですが、知事から声をかけていただき、無事に贈呈式を終えることができました。私も知事のように、気配り・目配りの出来る人になりたいと感じた一日となりました。また、数十年ぶりにお世話になった元浜田保健所の谷口先生に出会えたことも夢のようでした。

四人に一人が認知症になると言われています。一人で悩まずに地域の方達の支えにより住み慣れた地域で生活できるように今後もサポートしていきたいと思えます。私は住み慣れた地域で生涯現役で頑張ります!!

